

## 杉並区気候区民会議の意見提案への対応について

令和6年8月に提出された気候区民会議の意見提案については、気候危機対策推進本部を中心に検討を行ってきました。意見提案を受けて新たに行う事業等について、以下のとおり報告いたします。

### 1 意見提案を受けて新たに行う事業等 別紙のとおり

### 2 今後の予定

別紙記載以外の意見提案については、引き続き、事業化等を検討してまいります。意見提案の中には既存事業により対応が可能であるものや、中長期的に対応を図っていく必要があるものなども含まれるため、8年度中に整理を行い、結果を公表してまいります。

## 意見提案を受けて新たに行う事業等

	意見提案	対応
エネルギー	① ○区民・事業者・杉並区で気候変動対策の取組を考える場を設け、積極的に情報を発信する	ユース世代を対象としたワークショップを開催することで、区民参加の場を継続するとともに、PR動画等により広く情報発信する
	② ○再エネを近所の人たちとみんなで安心して導入できるようにする ○家庭でお得に省エネ・再エネにチャレンジできる情報ポータルを整備する	省エネや再エネに関する情報を集約したポータルページや再エネの導入に向けたリーフレットを作成する
	③ ○区民や事業者が協力・連携したくなる「杉並消灯日」を設ける	世界中で同じ日時に消灯して地球温暖化防止の意思を示す環境啓発イベントである「アースアワー」への参加を区民や事業者に呼び掛ける
循環型社会	④ ○一度使ったものをシェア・リペア・アップサイクルできる拠点を創出し、区民へ普及させる仕組みをつくる	事業者と協定を締結して本庁舎に衣類等の回収ボックスを設置し、リユース・アップサイクルに協力するほか、更に取組の推進に向けた協議を行っていく
	⑤ ○杉並区内の生ごみを資源化し、杉並モデルの循環システムをつくる	各家庭でコンポストや生ごみ処理機等で作った堆肥を、農地等で活用する実証実験を実施する
みどり	⑥ ○「わたしが緑を増やさなきゃ」と思える新たなグリーン指標をつくる ○緑視率30%の小さなモデルエリアをつくる	みどりの基本計画の改定(案)において、基本方針に「みどりへの行動」、指標に「緑視率」を取り入れ、区民等との協働による緑化推進を盛り込む
交通	⑦ ○車利用からの転換を推進するため、徒歩や自転車の利用を促進するようなアプリを開発し、便利さ・楽しさを伝える	杉並区産 MaaS「ちかくも」の「おでかけマップ」に、シェアサイクル予約連携機能、荻窪地域8か所の区立自転車駐車場の満空情報表示機能等を追加する
	⑧ ○物流で使う自動車を減らすために、商用「車」から商用「X」に変化させる	区の業務において、職員のシェアサイクル利用の試行実施や、積載量等を改良したカーゴバイク(荷台付きの電動アシスト3輪自転車)の導入を検討する

※⑤、⑥、⑧は8年度に実施予定、それ以外は7年度に実施